



広島原爆投下75周年、被爆死亡者慰霊の法要



長崎原爆被爆死亡者慰霊の撞鐘



マスク姿での千日会開白法要

千日詣りの祈り

「密」を避け本堂内々陣で祈るお参りの人たち





奥の院・八功德水の儀に臨む青龍



行道のコースを少し変え西門北側の石段を降りる青龍



阿弥陀堂に設けられた秋の彼岸水塔婆供養棚

清水 第二二〇号 目次

表紙題字・良慶和上筆 表紙写真・随求堂前庭の手水鉢・歓喜水	
つき逢う時は君という字に……………北法相宗管長	2
大西良慶和上法話「信心の世界」①……………清水寺貫主	森 清範
清水寺に伝わる「おもてなし」の心②……………清水寺執事補	大西英玄
『四十手深要決義』を読む 第17回 清水寺執事補 森 清顕……………	32
16年ぶり「清水の舞台」板張り替え進む……………	40
青龍会・外伝 4……………マフィア・コーポレーション主宰 岩田カズヒロ……………	46
五明洞浄墨 横井北泉筆書額「菊花寿」……………	55
慈心院に伝わる二軀の豊臣秀吉像 京都大学大学院 川北奈美……………	56
シルバークウィークに卒業優秀作品展……………	73
『成就院日記』翻刻・刊行にあたって② 清水寺史編纂委員 源城政好……………	74
寛永大火・再建時の史料が新出……………	88
「清水寺・古写真館」 西門南側の観光望遠鏡……………	99
本堂・奥院内法長押裏からの遺物 4……………清水寺技師 白石悦二……………	100
コロナ禍の中、千日詣りにお参り続く……………	112
恒例の七夕願文お焚き上げと大護摩供執行……………	114
西国巡礼1300年記念、京都で特別展……………	115
西国霊場草創記念事業、22年度未まで延期……………	117
コロナ禍収束も願って南部風鈴飾り付け……………	118
森貫主が加藤学園高校新記念館に書贈る……………	120
3カ月遅れで建設塗装会社が入社……………	121
内外往來……………	123

つぎ逢う時は君という字に

清水寺貫主

森

清
苑

春四月から世の中、あらゆる行事や催しが中止、延期となってしまいました。清水寺で開いています朝講座も音羽会も六阿弥陀参りも、それから出掛けで定例で催しています心の講座も名古屋音羽の会も、みな法話会がお休みとなりました。新型コロナウイルス感染拡大のために、なんだか世の中が一遍に変わったような気がいたします。皆さまはいかがでしたでしょうか。

人間は社会的な動物です。人と人とがふれあい、うまい具合に組織を組み立てていって、よりよく生きる文化や文明をつくってきました。そのふれあいを遮断せよというのは厳しいものがあります。

自粛ムードが緩められて、法話会がそろそろ再開しましたのが七月のことでありました。今年の梅雨は長かったですが、もうなんとか梅雨明けしてほし



森 清範貫主

いなと思っておりました七月二十六日に心の講座が開かれましたので、久しぶりに京都の中心部に出掛けてまいりました。第四日曜が開講日と決めておりますので、その日はたまたま七月二十六日になったのですが、「幽霊の日」に当たっておりました。こ

のような記念日があるとは知りませんでした。何でも江戸時代の文政八年（一八五）七月二十六日に江戸の中村座という芝居小屋で四代目鶴屋南北が作りました『東海道四谷怪談』が初めて演じられたのだそうです。あのお岩さんと伊右衛門のゾツとする怖い話です。

昔は幽霊が出るという話をよく聞きました。薄暗い川端の枝垂れ柳がフツと揺れたりしますと、出たと思って一目散に逃げたものです。最近之余り話題になりませんが、朝日新聞に「幽霊はいると思うか、いないと思うか」を調べたアンケートの話が出ておりました。「いる」と答えた人は四九パーセントありました。半数の人は信じているのです。「なぜいると思うか」尋ねますと、「いないと証明できないから」という回答です。なるほどそれも理屈だなと感心しました。

とにかく幽霊は蒸し蒸し暑い夏の季節によく出てきます。もう一つ、そのころに清水寺によく出て来るのが虫です。清水寺は山にありますから、セミが盛んに鳴きます。クマゼミ、ミンミンゼミ、ヒグラ

シといろいろいます。夜にはカブトムシやコガネムシが飛んできます。ちょっと困るのがムカデ（百足）です。自坊では「ムーちゃん」と呼んでいます。かつて長い間住んだことがあります塔頭の泰産寺は殊によく出ます。集めますと佃煮つくだじができそうなくらいになります。寺務所があります大講堂は鉄筋コンクリートの地下二階、地上二階の四階建てですが、この前、エレベーターに乗りましたら、ムーちゃんが先に乗っています。「ずぼらなムーちゃんやな。お前は足が百本もあるやないか。歩け」と言ったのですが、エレベーターを降りません。虫という言葉は蒸し蒸し暑い「蒸し」からきています。大槻文彦先生の『大言海』に虫は「蒸むしの義、湿熱の氣蒸して生ず」とあり、湿気と暑さに虫が盛んにわいてくるところが語源だと書いてあります。

サナダムシ駆除薬に脚光が

同じ虫でも寄生虫は蒸し暑い夏に特にわいてくるわけではありません。年配の人は経験があると思いますが、昔はおなかに虫がわいたらいけないといっ

て、学校で虫下しをよく飲まされました。不衛生でしたから人体に寄生虫がおったのです。東京に目黒寄生虫館という研究博物館があるのですが、東京の知人に聞きましたら、確かに寄生虫専門の博物館があるといえます。その二階に何と八・八メートルもあるサナダムシが展示されているという話です。このサナダムシを宿していたのは男の人だったのですが、腹痛も違和感も全くなくて、仲良く共生していたらしいのです。何とも驚きです。

ところで、このサナダムシが最近、にわか話題になっていくといえます。サナダムシそのものではなくて、駆除する薬が新型コロナウイルスに効くのではないかと脚光を浴びているのです。既に皆さんも新聞やインターネットで見たかもしれません、京都大学の先生らがスーパーコンピューター「富岳」を使って、これまでに二千以上の医薬品の中から新型コロナウイルスの治療薬候補を計算で探し出すのに成功しました。そこにサナダムシ駆除薬が入っていたのです。「富岳」といいましたら、今年五月にできたばかりのスーパーコンピューターです。計算速度

が世界一になったとニュースになりました。かつて民主党政権の時、スーパーコンピューター「京」をつくる予算をめぐって蓮舫議員が「世界一になる理由は何があるんでしょうか。二位じゃダメなんですか」と言って、科学者たちをがっかりさせ有名になりました。それでも「京」は一時、世界一の計算速度を誇るスーパーコンピューターになりました。今度できた「富岳」は「京」の次のスーパーコンピューターです。「京」では難しかったウイルスのたんぱく質にくっつく薬剤をより分けて、どれくらいうまくくっつくか計算したのです。言ってみたら、極めて複雑なパズルでウイルスのたんぱく質の突起にピタッとはまる一片を見つけ出した感じです。それもより分けるのにこれまで一、二年もかかっていたのに、たった十日で成し遂げたそうです。えらいものです。

ウイルスを撲滅することはできませんから、新型コロナウイルスにかかってもウイルスが増えないような、あるいは重病にならないような特効薬ができないことにはコロナ禍も収まりません。またウイルスに感染